第９回昭島市総合基本計画審議会
議事要旨

＜ 日 時 ＞　令和２年７月３０日（木）19:00～

＜ 場 所 ＞　昭島市役所　３階　庁議室

＜出 席 者＞（敬称略）

【委員】

田中　啓之（会長／相模女子大学 人間社会学部 社会マネジメント学科）、前田　耕司（副会長／早稲田大学大学院 教育学研究科）、白川　宗昭（昭島市教育委員会）、谷部　英治（昭島市農業委員会）、中島　岩雄（昭島市自治会連合会）、浅見　勇（昭島観光まちづくり協会）、信行 賢順（連合東京多摩中央地区協議会）、細谷　訓之（昭島市社会福祉協議会）、水野　宏一（昭島市商工会）、杉田　一男（昭島市まちづくり委員会）、松本 祐一（多摩大学 産官学民連携センター）、山下　俊之（昭島市行財政改革推進会議）、赤田　輝子（公募市民）

【事務局】

永澤貞雄（企画部長）　萩原秀敏（政策担当部長）　青柳裕二（企画政策課長）　滝瀬泉之（総合基本計画担当課長）　森田晃（企画調整担当係長）　萩原賢太郎（企画調整担当係長）

【策定支援事業者】

松岡宏（（株）地域総合計画研究所）　三浦洋平（（株）地域総合計画研究所）

【傍聴者】

なし

＜配付資料＞

・日程
・資料１：次期総合基本計画策定スケジュール
・資料２：基本計画（第３章）（※事前配付）
・資料３：昭島市の人口動向の分析（人口ビジョン策定に関するデータの分析）
・資料４：基本計画（第３章）に対する委員意見等

＜議事要旨＞

１　開会

２　会長挨拶

会長：

ただいまから、第９回総合基本計画審議会を開会いたします。本日の審議に入る前に、大田委員、荒井委員、日惠野委員、河村委員、和田委員から欠席の連絡を受けておりますので、報告をさせていただきます。

次に、前回２月に行われました第７回審議会（※第８回審議会は新型コロナウイルスの影響により中止）の議事要旨については、事務局から事前に配付されておりましたが、何かお気づきの点等ございますか。

ご指摘の点などないようですので、第７回審議会の議事要旨は審議会で確認されたものとします。

３　議題

（１）委員の交代について

事務局：

行政委員会委員として審議会委員を務めていただいた鈴木勇作委員が任期により退任されたため、その後任として、農業委員会より谷部英治氏の推薦があった。本審議会開会前に田中会長立会いのもと委嘱状を交付した。

【　谷部委員より自己紹介　】

（２）計画策定スケジュールについて

事務局：

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、次の理由により、計画策定スケジュールを１年間延伸したい。

①３月以降、市民フォーラムや本審議会を開催することができず、今後の開催見込みも依然不透明であること。

②本計画にとって重要な財政計画が現時点で見通せる状況にないこと。

③「新たな日常」に対する施策について、国や都の動向についても踏まえる必要があること。

また、計画策定スケジュールの延伸に伴い、令和３年度については、第五次総合基本計画を１年間延伸としたい。

以上について、議会へは９月に経過・状況を報告し、12 月に第五次総合基本計画の延伸を

提案したい。また、これに伴い委員の任期も１年間延伸となる。引続きご理解・ご協力をお願いしたい。具体的な今後の動きは資料のとおり。

【　事務局より計画策定スケジュールについて説明　】

【　質疑　】

中島委員：

計画策定スケジュールの延伸及びそれに伴う委員任期の延伸については了承するが、事務局メンバーの交代等はあるのか。

事務局：

事務局体制については人事に関わる内容であるため、ここでは回答し兼ねるが、できればこのままの体制でやり遂げたいと考えている。

中島委員：

了解した。

会長：

他に意見等がなければ、事務局から説明があった計画策定スケジュールで進めることでよいか。

委員：

異議なし。

（３）基本計画（第３章）について

事務局：

本日説明する基本計画（第３章）は、新型コロナウイルス感染症が拡大する前の時点での分析となっている。計画策定スケジュールの延伸に伴い、今後、感染症の影響等についての記載及び最新の数値に置き換える必要がある。委員の皆様からいただいたご意見等を踏まえ、修正を加えた後、11 月の審議会ではあらためてご審議いただきたい。

【　事務局より基本計画（第３章）について説明　】

【　質疑　】

〇基本計画（第３章）の内容について

副会長：

使用されている文言について確認いただきたい。一点目、「年齢階級別」ではなく「年齢階層別」が正しい表現と考える。二点目、７ページなど「老年人口」という表現があるが、「高齢者」に統一するのがよいのではないか。三点目、「我が国は」という表現だが、私自身は使用せず、「日本は」と表現する。「我が国」は日本民族を対象とする表現であるため違和感を覚える。政治的公平性の観点からも、市としてこの表現を用いるのはいかがなものか。

事務局：

ご指摘を踏まえ再度事務局内で検討し、対応できる部分は対応する。

山下委員：

４ページ、年齢別未婚率に「未婚率の伸び」という表現があるが、「伸び」というとよいことであるような印象を受ける。「増加」「増」などの表現の方が適切ではないか。また、基本構想の中でこの部分に触れた書き込みがないことは残念である。

事務局：

ご指摘を踏まえ検討する。

会長：

本日のご意見を踏まえ、次回改めての提示をお願いする。

（４）その他

【　質疑　】

〇疑問点への対応について

中島委員：

前回の審議会から時間が空いたため、すぐには思い出せない部分もある。再度資料を読ませていただき、気になる点などあれば、メールで対応いただくことは可能か。

事務局：

メール等いただければ対応する。

４　その他

（１）次回の開催予定

事務局：

次回は 11 月 6 日（金）午後 7 時からの開催とする。

５　閉会